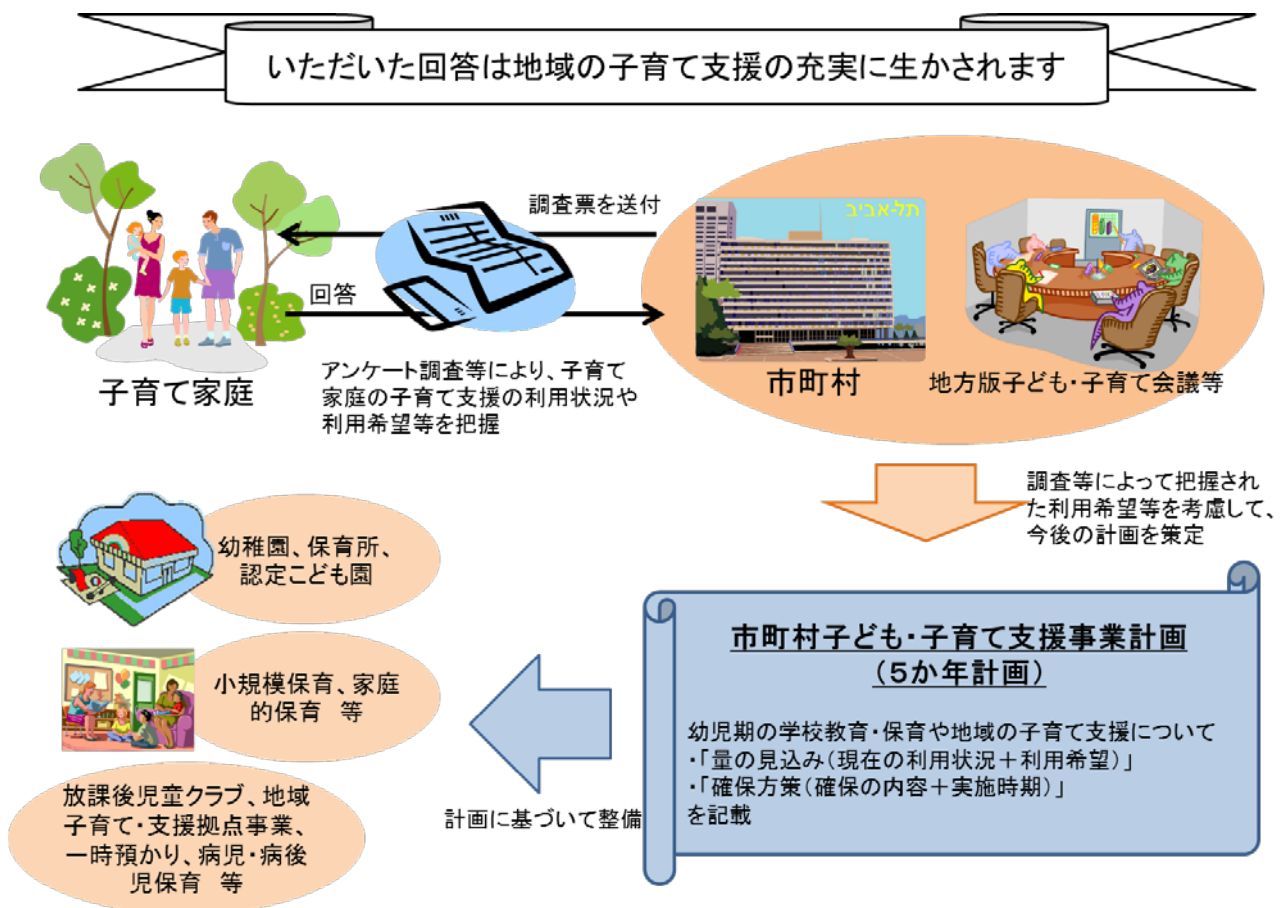


府中市子ども・子育て支援に関する市民意向調査について

1 調査目的

府中市では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づき、平成27年度から5年間を計画期間とする子ども・子育て支援事業計画を策定します。本調査はこの計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するための、市民の教育・保育・子育て支援に関する現在の利用状況や今後の利用希望を把握するために実施するものです。

なお、国が示す調査対象者は就学前児童の保護者ですが、府中市では、平成23年度に実施した「次世代育成支援に関する市民意向調査」と同様に、小学生の保護者・中高生世代本人・ひとり親家庭を対象とした調査を合わせて実施し、現行の次世代育成支援行動計画後期計画の進捗状況の評価・点検等を行います。



2 調査の概要

(1) 今年度調査の概要

今年度実施を予定している「子ども・子育て支援に関する市民意向調査」の概要は以下のとおりです。

調査名	就学前児童調査	小学生調査	中学生・高校生 世代調査	ひとり親家庭調査
対 象	就学前児童(0～5 歳) の保護者 3,000 人	小学生(6～11 歳) の保護者 2,000 人	中学生(12～14 歳) 1,000 人 高校生世代(15～17 歳) 500 人	ひとり親世帯 500 人
抽出方法：住民基本台帳より層化無作為抽出 調査方法：郵送配布 調査期間：平成 25 年 10 月予定 備 考：委託により実施（株アイアールエス）				

(2) 前回調査の概要

平成 23 年度に実施した「次世代育成支援に関する市民意向調査」の概要は以下のとおりです。

調査名	就学前児童調査	小学生調査	中学生・高校生 世代調査	ひとり親家庭調査
対 象	就学前児童の保護 者 1,500 人	小学生の保護者 1,000 人	中学生 300 人 高校生世代 300 人	ひとり親世帯 300 人
有 効 回収率	68.1%	67.9%	54.2%	60.7%
抽出方法：住民基本台帳及び外国人登録原票より層化無作為抽出 調査方法：郵送配布 調査期間：平成 24 年 1 月 27 日～2 月 13 日 備 考：委託により実施（株生活構造研究所）				

3 調査項目

(1)~(4)の表(4頁~1.3頁)について

- ・ 今回実施する調査の質問内容の案を一覧表にしています。
- ・ 表右側の「国・指標・継続・新規」欄について
 - 【国】：国が示した調査票のイメージ(15頁以降参照)に示された質問 ※就学前児童調査のみ
 - 【指標】：「府中市次世代育成支援行動計画(後期計画)」の評価指標に設定されている質問
 - 【継続】：「次世代育成支援に関する市民意向調査(平成23年度)」から継続して調査する質問
 - 【新規】：「次世代育成支援に関する市民意向調査(平成23年度)」には無い、新規の質問
- ・ 質問内容(案)の★・◎について
 - 【★】：「府中市次世代育成支援行動計画(後期計画)」の評価指標の内容
 - 【◎】：事業の利用希望について見込み量をできるだけ正確に把握するため、一定の利用料が発生することを記載

(1) 調査1 就学前児童調査

調査項目	No	質問内容(案)	国	指標	継続	新規
基本属性	1	子どもの生年月	○		○	
	2	子どもの人数、末子の生年月	○		○	
	3	両親・祖父母の同居・近居	○		○	
	4	保護者(父親・母親)の年齢、子どもとの同居状況	○		○	
	5	居住地区	○		○	
	6	調査票の記入者	○		○	
	7	居住年数			○	
日ごろの子育て	8	子育て(教育を含む)を主に行っている人	○		○	
	9	子育て(教育を含む)に日常的に関わっている人・施設	○			○
	10	子育て(教育を含む)に影響すると思われる環境	○			○
	11	日ごろ、子どもをみてもらう親族・知人の有無	○		○	
	12	祖父母等の親族にみてもらう状況	○		○	
	13	友人・知人にみてもらう状況	○		○	
	14	配偶者や周囲の人の子育てへのかかわり方・子育ての仲間の有無 ★父親の子育てへのかかわり方が協力的であると答えた母親の割合		○	○	
	15	子育てが楽しいと感じる程度 ★子育てを楽しいと感じる保護者の割合		○	○	
	16	子育てをする中で有効な支援・対策			○	
	17	子育てのつらさを解消するために必要なこと			○	
	18	日ごろの子育てについて感じていること ★子育てに自信がもてなくなる保護者の割合		○	○	
	19	子育ての中で日ごろ悩んでいること、気になること			○	
	20	現在、子育てに不安を感じている程度				○
保護者の就労状況	24	両親の就労状況 (就労の有無[就労形態]、就労日数・時間、出発時間・帰宅時間)	○		○	
	25	現在パート・アルバイト等で就労している母親・父親の、フルタイムへの転換希望	○		○	
	26	現在就労していない母親・父親の、就労希望、就労希望がある人の希望する就労形態(就労日数/週、時間/日)、子どもがある程度大きくなったら就労したいと考えている人が就労を希望する時の末子の年齢	○		○	
定期的な教育・保育事業の利用状況など	27	現在の定期的な教育・保育の事業の利用の有無 (※定期的な教育・保育事業とは…幼稚園・預かり保育・認可保育所・認定こども園・家庭的保育・事業所内保育・認証保育所・特定保育・ベビーシッター・ファミサポ・その他)	○		○	
	28	定期的にご利用している教育・保育の事業の種類	○		○	
	29	定期的にご利用している教育・保育の事業の 現在の利用日数/週、時間/日、時間帯(開始及び終了時間) 希望の利用日数/週、時間/日、時間帯(開始及び終了時間)	○		○	
	30	定期的にご利用している教育・保育の事業を利用している理由	○			
	31	現在ご利用している教育・保育事業の実施場所(府中市内か、他か)	○			○
	32	教育・保育の事業を利用していない理由	○		○	

調査項目	No	質問内容(案)	国	指標	継続	新規
定期的な教育・保育事業の利用希望	33	希望した時期の教育・保育の事業(保育サービス)の利用状況 ★希望した時期に保育サービスを利用できた人の割合		○	○	
	34	定期的な教育・保育の事業の利用希望の有無、利用を希望する事業の種類 ◎一定の利用料が発生することを記載	○		○	
	35	3歳以上児の定期的な教育・保育の事業利用時に希望する教育・保育の内容				○
	36	利用を希望する教育・保育事業の実施場所(府中市内か、他か)	○		○	
	37	土曜日、日曜日・祝日の定期的な教育・保育の事業の利用希望 ◎一定の利用料が発生することを記載	○		○	
	38	(上記について)月に1~2回利用したい理由	○			○
	39	幼稚園を利用している人の、夏休み・冬休み中の教育・保育の事業の利用希望 ◎一定の利用料が発生することを記載	○			○
	40	(上記について)週に数日利用したい理由	○			○
地域の状況と子育て支援事業の利用希望	41	平日の日中や休日に親子でよく過ごす場所			○	
	42	地域子育て支援拠点事業など(「子育てひろば」「子ども家庭支援センター」など)の現在の利用状況、利用回数/週、利用回数/月	○		○	
	43	地域子育て支援拠点事業などを利用していない理由			○	
	44	地域子育て支援拠点事業(「子育てひろば」「子育て支援センター」等)の利用意向、利用希望回数/週、利用希望回数/月	○		○	
	45	子育てに関する事業(相談事業など)の認知、利用状況、今後の利用意向	○		○	
子どもが病気の場合適応	46	定期的な教育・保育の事業を利用している人の、この1年間、病気やケガで通常の事業が利用できなかったことの有無	○		○	
	47	この1年間、病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったときの対処方法と日数	○		○	
	48	病児・病後児の保育施設等の利用希望の有無、利用希望日数 ◎一定の利用料が発生すること、医療機関の受診が必要となることを記載	○			
	49	利用したい病児・病後児の保育施設等の事業形態	○		○	
	50	利用したいと思わない理由	○			○
	51	父親か母親が休まなかった人の、できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たいと思ったか、思った日数	○			○
52	父母のいずれかが休んで看ることは非常に難しい理由	○			○	
不定期の教育・保育事業などの利用状況と利用希望	53	不定期に利用している教育・保育の事業等の事業別利用日数/年 (※不定期の教育・保育の事業とは…一時預かり・預かり保育・ファミサポ・トワイライト・ベビーシッター等)	○		○	
	54	不定期の教育・保育の事業を利用していない理由	○			○
	55	不定期利用の事業の利用希望、理由別日数/年 ◎一定の利用料が発生することを記載	○		○	
	56	不定期利用の事業の、希望する事業形態	○		○	
	57	この1年間、保護者の用事(冠婚葬祭・保護者の病気など)により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことの有無、あった際の対処方法と泊数/年	○		○	
	58	子どもを親族・知人にみてもらうことの困難さ	○		○	
	59	ショートステイの認知、利用状況、利用意向 ◎一定の利用料が発生することを記載			○	
	60	トワイライトステイの認知、利用状況、利用意向 ◎一定の利用料が発生することを記載			○	

調査項目	No	質問内容(案)	国	指標	継続	新規
利用保不定 状況育期 と事業の 利用教育 希望の 希望	61	産前産後家庭サポートの認知、利用状況、利用意向 ◎一定の利用料が発生することを記載			○	
	62	産後の育児がつらい時期の対処方法				○
	63	産後に希望するサービスの形態 ◎一定の利用料がかかることを記載				○
	64	ファミリーサポートセンターの認知、利用状況、利用意向 ◎一定の利用料がかかることを記載			○	
す ご し 就 学 後 の 5 歳 放 課 後 の 対 象	65	小学校低学年のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいか、希望日数/週 ◎学童クラブについて、一定の利用料が発生することを記載	○		○	
	66	小学校高学年になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいか、希望日数/週 ◎学童クラブについて、一定の利用料が発生することを記載	○			○
	67	土曜、日曜・祝日の学童クラブの利用希望、利用希望の時間帯 ◎一定の利用料が発生することを記載	○			○
	68	夏休み・冬休み中の学童クラブの利用希望、利用希望の時間帯 ◎学童クラブについて、一定の利用料が発生することを記載	○			○
育 児 休 業 な ど 職 場 の 両 立 支 援 制 度	69	育児休業制度の取得状況、取得していない人の理由	○		○	
	70	育児休業給付の支給や、育児休業等の期間は健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みの認知度	○			○
	71	育児休業取得後、職場に復帰したか	○			○
	72	育児休業から職場に復帰した時期(年度初めか、否か)	○			○
	73	育児休業から職場復帰した時期の子どもの実際の月齢、希望した月齢	○		○	
	74	勤め先に3歳まで育児休暇取得の制度があった場合に、復帰希望する子どもの月齢	○			○
	75	実際の復帰と希望が異なる人の、希望の時期に職場復帰しなかった理由	○			○
	76	育児休業取得後に職場復帰した人の、職場復帰時に短時間勤務制度利用の有無	○			○
	77	育児休業取得後、職場復帰時に短時間勤務制度を利用しなかった人の、利用しなかった理由	○			○
	78	現在も育児休業中の人、子どもが1歳になった時に必ず利用できる事業があった場合の、復帰時期	○			○
	79	出産前後の離職の経験		○	○	
80	仕事と家庭の両立を支援する教育・保育の事業(保育サービス)や環境が整っていたら就労を継続したか ★離職した人のうち、「保育サービスが整っていたら就労を継続した」と回答する人の割合 ★離職した人のうち、「育児休業制度などが整っていたら就労を継続した」と回答する人の割合		○	○		
81	仕事時間と生活時間の優先度 ★仕事時間とプライベート等生活時間の現実と希望の差		○	○		
関 地 域 の 関 心	82	近所づきあいの状況			○	
	83	近所づきあいが希薄な理由			○	
関 支 子 育 て に 関 する 情 報	84	子育て支援に関する情報の入手方法			○	

調査項目	No	質問内容(案)	国	指標	継続	新規
児童虐待防止	85	児童虐待に関する認知状況(児童虐待の種類、通報先、相談機関)			○	
	86	児童虐待防止のために必要なこと				○
満足度・要望	87	居住地における子育ての環境や支援への満足度	○		○	
	88	教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関する意見や要望 <自由回答>	○		○	

(2) 調査2 小学生調査

調査項目	No	質問内容(案)	指標	継続	新規
基本属性	1	子どもの生年月		○	
	2	子どもの人数、末子の生年月		○	
	3	両親・祖父母の同居・近居		○	
	4	保護者(父親・母親)の年齢、子どもとの同居状況		○	
	5	居住地区		○	
	6	調査票の記入者		○	
	7	居住年数		○	
日ごろの子育て	8	子育て(教育を含む)を主に行っている人		○	
	9	日ごろ、子どもをみてもらう親族・知人の有無		○	
	10	祖父母等の親族にみてもらう状況		○	
	11	友人・知人にみてもらう状況		○	
	12	配偶者や周囲の人の子育てへのかかわり方・子育ての仲間の有無 ★父親の子育てへのかかわり方が協力的であると答えた母親の割合	○	○	
	13	子育てが楽しいと感じる程度 ★子育てを楽しいと感じる保護者の割合	○	○	
	14	子育てをする中で有効な支援・対策		○	
	15	子育てのつらさを解消するために必要なこと		○	
	16	日ごろの子育てについて感じていること ★子育てに自信がもてなくなる保護者の割合	○	○	
	17	母親、父親がふだんの生活の中で子どもと接する時間		○	
	18	子育ての中で日ごろ悩んでいること、気になること		○	
	19	現在、子育てに不安を感じているか			○
	20	子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人・場所の有無 ★子育てについて気軽に相談できる人がいる保護者の割合	○	○	
	21	子育て(教育を含む)について気軽に相談できる人・場所 ★子育てについて気軽に相談できる近所の人がある保護者の割合	○	○	
22	子育て(教育を含む)をする上で、周囲からどのようなサポートがあればよいか<自由回答>			○	
の保 状 就 護 者 状 況	23	両親の就労状況(就労の有無(就労形態))		○	
子 ど も の 日 々 の す ご し 方	24	子どものふだんの生活について ★朝食をほぼ毎日食べる子どもの割合	○	○	
	25	子どもの学校終了後から夕食前まで(放課後)の過ごし方		○	
	26	子どもの土日祝日の過ごし方		○	
	27	子どもの放課後や休日の過ごし方についての意見<自由回答>		○	
	28	学校の長期休業中における子どもの過ごし方		○	
	29	朝の時間の一時あずかりサービスについての利用意向、日数/週		○	
	30	学校に行くことをしぶるものの有無		○	
	31	子どもが学校に行きたがらないときの対応		○	

調査項目	No	質問内容(案)	指標	継続	新規
子どもの日々の過ごし方	32	「いじめ」または「いじめと思われること」を受けた経験 ★子どもが学校でいじめを受けたことがある割合	○	○	
	33	「いじめ」または「いじめと思われること」を受けたときの対処法		○	
	34	子育ての相談施設等の認知、利用状況、今後の利用意向		○	
	35	子どもが集う場として望ましいもの		○	
(学童クラブ後の利用希望など)	36	<No36~38は子どもが小学校低学年の方への質問> 小学校低学年のうち、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいか、希望日数/週 ◎学童クラブについて、一定の利用料が発生することを記載		○	
	37	小学校高学年になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいか、希望日数/週 ◎学童クラブについて、一定の利用料が発生することを記載		○	
	38	土曜・日曜・祝日、長期休暇期間中の学童クラブの利用希望、利用希望の時間帯 ◎一定の利用料が発生することを記載		○	
	39	<※No39~40は子どもが小学校高学年の方への質問> 小学校高学年のあいだ、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいか、希望日数/週 ◎学童クラブについて、一定の利用料が発生することを記載		○	
	40	土曜・日曜・祝日、長期休暇期間中の学童クラブの利用希望、利用希望の時間帯 ◎一定の利用料が発生することを記載		○	
子どもが病気の対応の	41	この1年間、病気やケガで学校を休まなければならなかったことの有無		○	
	42	この1年間、病気やケガで学校を休まなければならなかったときの対処方法と日数		○	
	43	できれば「病児・病後児の保育施設等」を利用したいと思ったか、利用したいと思った日数 ◎一定の利用料が発生すること、医療機関の受診が必要となることを記載		○	
一時的な子どものあずかり	44	この1年間、自分の時間等のために子どもを家族以外にあずけたことの有無		○	
	45	この1年間、子どもをあずけた日数および理由別日数		○	
	46	この1年間、保護者の用事(冠婚葬祭・保護者の病気など)により、子どもを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことの有無、あった際の対処方法と泊数/年		○	
	47	泊りがけで子どもを親族・知人にみてもらうことの困難さ		○	
	48	ショートステイの認知、利用状況、利用意向 ◎一定の利用料がかかることを記載		○	
	49	トワイライトステイの認知、利用状況、利用意向 ◎一定の利用料がかかることを記載		○	
子育てと仕事の両立	50	ファミリーサポートセンターの認知、利用状況、利用意向 ◎一定の利用料がかかることを記載		○	
	51	出産前後の離職の経験	○	○	
	52	仕事と家庭の両立を支援する教育・保育の事業(保育サービス)や環境が整っていたら就労を継続したか ★離職した人のうち、「保育サービスが整っていたら就労を継続した」と回答する人の割合 ★離職した人のうち、「育児休業制度などが整っていたら就労を継続した」と回答する人の割合	○	○	
	53	仕事時間と生活時間の優先度 ★仕事時間とプライベート等生活時間の現実と希望の差	○	○	

調査項目	No	質問内容(案)	指標	継続	新規
地域との 関わり	54	近所づきあいの状況		○	
	55	近所づきあいが希薄な理由		○	
子育て に関する 情報	56	子育て支援に関する情報の入手方法		○	
児童 虐待 防止	57	児童虐待に関する認知状況(児童虐待の種類、通報先・相談機関)		○	
	58	児童虐待防止のために必要なこと			○
まち 安全 づくり	59	子どもの安全や防犯について気をつけていること		○	
	60	子どもの安全を守るために必要なこと		○	
満足 度・ 要望	61	居住地における子育ての環境や支援への満足度		○	
	62	教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関する意見や要望 <自由回答>		○	

(3) 調査3 中学生・高校生世代調査

調査項目	No	質問内容(案)	指標	継続	新規
基本属性	1	性別		○	
	2	年齢		○	
	3	学年		○	
	4	家族構成		○	
	5	両親の就労状況		○	
	6	居住地区		○	
	7	居住年数		○	
日ごろの生活	8	生活時間(勉強、学習塾、部活・サークル、のんびり、電話・携帯電話、テレビ・ビデオ、ゲーム、メール、インターネット、読書、仕事・アルバイト)		○	
	9	ふだんの食事の状況 ★朝食をほぼ毎日食べる割合	○	○	
	10	保護者と話をしたり出かけたりする時間		○	
	11	門限		○	
	12	通塾日数		○	
	13	休日の過ごし方		○	
	14	1か月のおこづかい		○	
	15	おこづかいの使いみち		○	
	16	携帯電話の利用状況		○	
	17	インターネット(携帯電話を含む)を利用している経験		○	
あ日 るご ころ と関 心な 心の	18	今、関心をもっていること		○	
	19	気持ちの上で感じること		○	
	20	自分の行動についての考え方		○	
	21	おとなになることについて		○	
	22	仕事や将来について		○	
悩み	23	悩みの有無		○	
	24	悩みの内容		○	
	25	最も悩んでいることの相談相手		○	
	26	あればよいと思う相談先		○	
地域生活	27	友人とおしゃべりしたりする場所		○	
	28	近所の人へのあいさつの有無		○	
	29	近所の人からほめられたり注意されることの有無		○	
	30	地域での活動の参加状況		○	
	31	地域での活動の参加意向		○	
いじめ	32	学校や地域におけるいじめや差別の有無		○	
	33	いじめや差別の内容		○	
	34	いじめや差別を受けたときの望ましい行動		○	
児童 防 止 虐 待	35	児童虐待に関する認知状況(児童虐待の種類、通報先、相談機関)			○
者親 こに や と望 保 む護	36	大切だと思うこと		○	
	37	親や保護者に望むこと		○	
へ市 のや 要大 望人	38	市に実施してほしいこと		○	
	39	参加したいイベントや講座		○	
	40	市やおとなに対する意見、要望<自由回答>		○	

(4) 調査4 ひとり親家庭調査

調査項目	No	質問内容(案)	指標	継続	新規
基本属性	1	回答者の性別		<input type="radio"/>	
	2	回答者の年齢		<input type="radio"/>	
	3	子どもの成長段階		<input type="radio"/>	
	4	子どもの人数		<input type="radio"/>	
	5	同居する家族		<input type="radio"/>	
	6	ひとり親になった理由		<input type="radio"/>	
	7	ひとり親になったときの末子の年齢		<input type="radio"/>	
	8	ひとり親になってからの年数		<input type="radio"/>	
	10	居住地区		<input type="radio"/>	
	11	居住年数		<input type="radio"/>	
	仕事	12	就労の有無		<input type="radio"/>
13		就労形態		<input type="radio"/>	
14		職種		<input type="radio"/>	
15		働いていない理由		<input type="radio"/>	
16		ひとり親になる前となった後での仕事上の変化		<input type="radio"/>	
17		求職活動の方法		<input type="radio"/>	
18		仕事を探しているときの問題点		<input type="radio"/>	
19		資格や免許(現在取得、役に立っている、今後の取得希望)		<input type="radio"/>	
20		資格や免許を取得する際に気がかりなこと		<input type="radio"/>	
21		新しく仕事を始めようとするときにあったらよいと思うこと		<input type="radio"/>	
暮らし向き		22	世帯収入の内訳		<input type="radio"/>
	23	年間の世帯収入		<input type="radio"/>	
	24	ひとり親の就労収入		<input type="radio"/>	
	25	育児費・教育費の家計への圧迫		<input type="radio"/>	
	26	育児費・教育費の中で最も負担の大きい支出		<input type="radio"/>	
日ごろの子育て	27	日ごろ、子どもをみてもらう親族・知人の有無		<input type="radio"/>	
	28	祖父母等の親族にみてもらう状況		<input type="radio"/>	
	29	友人・知人にみてもらう状況		<input type="radio"/>	
	30	子育てが楽しいと感じる程度 ★子育てが楽しいと感じる親の割合	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
	31	子育てをする中で有効な支援・対策		<input type="radio"/>	
	32	子育てのつらさを解消するために必要なこと		<input type="radio"/>	
	33	日ごろの子育てについて感じていること		<input type="radio"/>	
子どもの過ごし方	34	就学前の子どもの過ごし方		<input type="radio"/>	
	35	小学生の子どもの放課後の過ごし方		<input type="radio"/>	
	37	小学生の子どもの学校が長期休業中の過ごし方		<input type="radio"/>	
	37	この1年間、子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったり、学校を休まなければならなかったことの有無		<input type="radio"/>	
	38	この1年間、子どもが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかったり、学校を休まなければならなかったときの対処方法と日数		<input type="radio"/>	
	39	できれば「病児・病後児の保育施設等」を利用したいと思ったか、利用したいと思った日数 ◎一定の利用料が発生すること、医療機関の受診が必要となることを記載		<input type="radio"/>	

調査項目	No	質問内容(案)	指標	継続	新規
子どもの過ごし方	40	就学前及び小学1年から3年生の子どもをもつ人に、自分が病気のときの子どもの世話		○	
	41	この1年間、保護者の用事(冠婚葬祭・保護者の病気など)により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことの有無、あった際の対処方法と泊数/年		○	
	42	泊まりがけで子どもを親族・知人にみてもらうことの困難さ		○	
	43	ショートステイの認知、利用状況、利用意向 ◎一定の利用料が発生することを記載		○	
	44	子育てに関してあったらよいと思うこと		○	
生活や子育ての心配いこと	45	生活をしていくにあたって心配なこと		○	
	46	子育ての中で日ごろ悩んでいること、気になること		○	
	47	現在、子育てに不安を感じているか			○
	48	子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人・場所の有無 ★子育てについて気軽に相談できる人がいるひとり親の保護者の割合	○	○	
	49	子育て(教育を含む)について気軽に相談できる人・場所		○	
	50	子育て相談施設等の利用状況		○	
地域との関わり	51	近所づきあいの状況		○	
	52	近所づきあいが希薄な理由		○	
子育てに関する情報	53	子育て支援に関する情報の入手方法		○	
児童虐待防止	54	児童虐待に関する認知状況(児童虐待の類型、通報先、相談機関)		○	
	55	児童虐待防止のために必要なこと			○
満足度・要望	56	ひとり親への支援制度の利用状況、利用意向		○	
	57	居住地域における子育ての環境や支援への満足度		○	
	58	悩みや不安、必要と感じる支援		○	

調査票のイメージ

- 調査対象となる子どもの保護者が記入することを想定
- 量の見込みの推計上必要な項目を青字で表記

(注) 施設・事業の名称についてそれぞれの地域で親しまれている名称とするなど、回答者にとって分かりやすい名称に変更することも可能。

回答するに当たってお読みください

あなたがお住まいの市町村では、子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間で一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとされています（平成27年度から実施予定）。

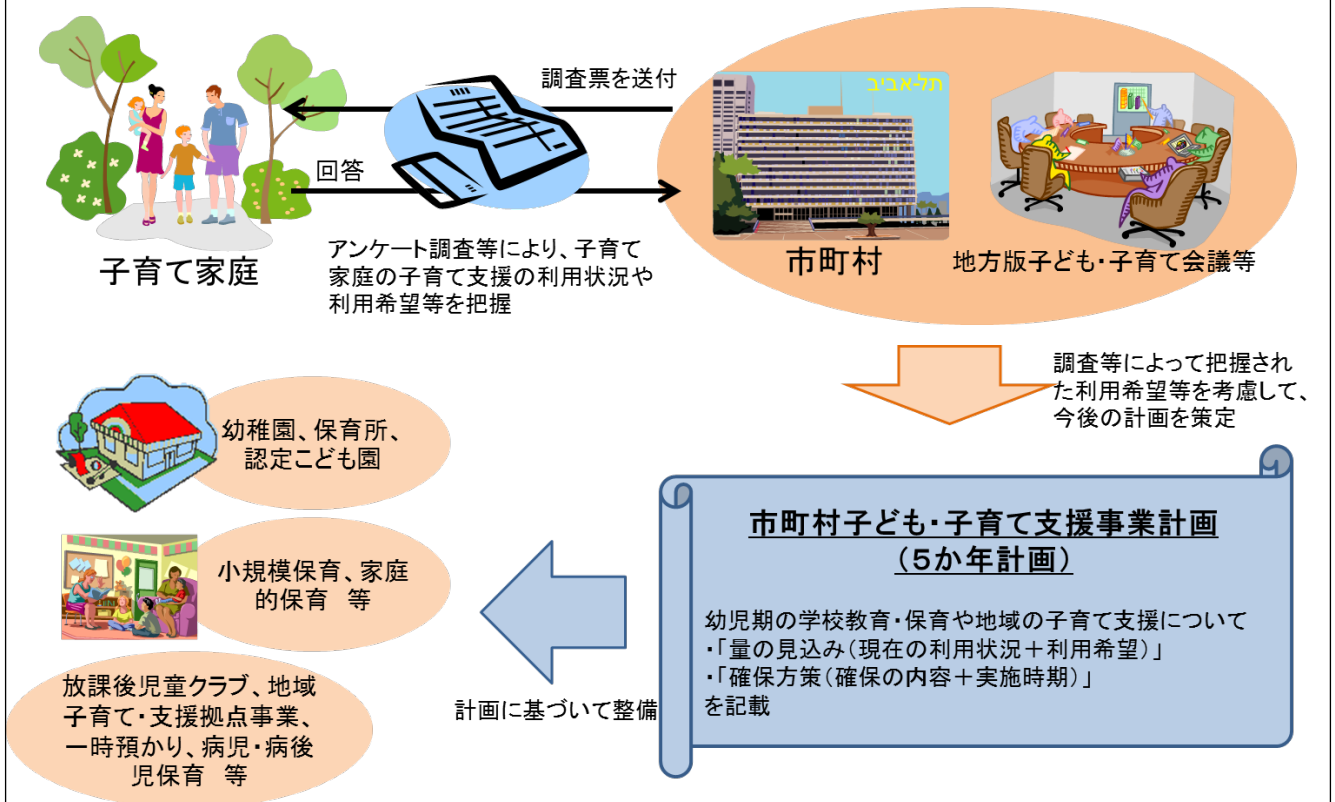
本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を市町村が算出するため、住民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 子 育 て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・ 教 育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. ○○ | 2. ○○ | 3. ○○ |
| 4. ○○ | 5. ○○ | 6. ○○ |

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成 □□年 □□月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 □人 末子の生年月月 平成 □□年 □□月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|---------|---------|----------|------------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 | 5. その他 () |
|----------|---------|---------|----------|------------|

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | | | |
|-----------|--------------------------------|-------|--------|--------|--------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 | 5. 幼稚園 | 6. 保育所 |
| 7. 認定こども園 | 8. その他（ ） | | | | |

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | | |
|--------------------------------|-------|--------|--------|-----------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育所 | 5. 認定こども園 |
| 6. その他（ ） | | | | |

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問10へ | |

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） ⇒ 問10へ |

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他（ ） |

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ⇒ 問10-1へ

2. いない／ない ⇒ 問11へ

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（地域子育て支援拠点、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 【【例】ベビーシッター】 | |

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

宛名のお子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | } ⇒ (1) -1へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒ (2)へ |

(1) -1 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1 週当たり □日 1日当たり □□時間

(1) -2 (1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例) 08時～18時のように、24時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)

家を出る時刻 □□時 帰宅時刻 □□時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|-------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | } ⇒ (2) -1へ |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒ 問 14へ |

(2) -1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1週当たり <input type="checkbox"/> 日	1日当たり <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間
----------------------------------	--

(2) -2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)08時~18時のように、24時間制でお答えください(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字)。

家を出る時刻 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時	帰宅時刻 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時
--	--

問13 問12の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

<ul style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

<ul style="list-style-type: none"> 1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1) 母親

<ul style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>歳になったころに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい <p style="margin-left: 20px;">→希望する就労形態</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-left: 40px;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) </div> <div style="font-size: 3em; margin-left: 10px;">}</div> </div> <p style="margin-left: 40px;">→1週当たり <input type="checkbox"/>日 1日当たり <input type="checkbox"/><input type="checkbox"/>時間</p>

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり □日 1日当たり □□時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の 利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに〇 をつけてください。

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ |
|-----------------------------|------------------------------|

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に〇をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号 すべてに〇 をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 家庭的保育
(育者の家庭等で子どもを保育する事業) | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設) | 8. その他の認可外の保育施設 |
| 9. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 10. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 11. その他 () | |

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間 (何時から何時まで) かを、□内に具体的な数字でご記入ください (数字は一桁に一字)。時間は、必ず (例) 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり <input type="checkbox"/> 日	1 日当たり <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間 (<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時～ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時)
-----------------------------------	---

(2) 希望

1週当たり 日

1日当たり 時間 (時~ 時)

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市区町村内

2. 他の市区町村

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため

2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である

4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある

6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である

7. その他 ()

問 15-5 問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1 (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない

2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)

9. その他 ()

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。（自治体における料金設定を示す）

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	12. その他 ()

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市区町村内	2. 他の市区町村
----------------	-----------

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
3. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（自治体における料金設定を示す）

1. 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている		B これまでに利用 したことがある		C 今後利用したい	
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
○○○○○	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
○○○○○	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
---	-----	-------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
---	-----	-------------------------

問 20-1 問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
--	-----	-------------------------

問 21-1 問 21 で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。 (平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 22 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 15 で 1 に ○ をつけた方）にうかがいます。利用していらない方は、問 23 にお進みください。

この 1 年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問 22-1 へ 2. なかった ⇒ 問 23 へ

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この 1 年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）。

1 年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□□ 日
イ. 母親が休んだ	□□ 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□□ 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	□□ 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	□□ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□□ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□□ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□□ 日
ケ. その他 ()	□□ 日

※「キ.ファミリー・サポート・センター」には、「病児・緊急対応強化事業」による利用も含まれます。

問 22-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ □□ 日 ⇒ 問 22-3 へ
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
 4. その他 ()

⇒ 問 23 へ

⇒ 問 22-5 へ

問 22-4 問 22-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。そう思われる理由について当
てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらっては不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間
日数など）がよいくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他（ ） | |

⇒ 問 23 へ

問 22-1 で「ウ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1
つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入
ください（数字は一桁に一字）。

- | |
|----------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □□ 日 ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5 で「休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由につ
いて当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|--|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないで休めない | 4. その他（ ） |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を 伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

利用している事業・日数（年間）	
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	□ □ 日
4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	□ □ 日
5. ベビーシッター	□ □ 日
6. その他 ()	□ □ 日
7. 利用していない	

⇒ 問 24 へ

問 23 で「7. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうか わからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()	

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□ □ 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□ □ 日
ウ. 不定期の就労	□ □ 日
エ. その他 ()	□ □ 日

問 24-1 へ

2. 利用する必要はない ⇒ 問25へ

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育所等）
2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援拠点等）
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）
4. その他（ ）

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等） を利用した	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
	カ. その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒ア. 以外を選択した方は 問 26 へ

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 非常に困難
2. どちらかという困難
3. 特に困難ではない

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の
放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※1	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
			→ 下校時から □□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「6.」に回答

※2 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問27 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
4. 児童館 ※	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
			→ 下校時から □□時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="checkbox"/>	日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週	<input type="checkbox"/>	日くらい

※ 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

問 28 問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ (学童保育)」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に (例) 09 時～18 時 のように 24 時間制でご記入ください (数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日

1. 低学年 (1～3 年生) の間は利用したい 2. 高学年 (4～6 年生) になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
--	---	-------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 低学年 (1～3 年生) の間は利用したい 2. 高学年 (4～6 年生) になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
--	---	-------------------------

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に (例) 09 時～18 時 のように 24 時間制でご記入ください (数字は一枠に一字)。

1. 低学年 (1～3 年生) の間は利用したい 2. 高学年 (4～6 年生) になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒	利用したい時間帯 □□時から □□時まで
--	---	-------------------------

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など
職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する口内に数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）	父親（いずれかに○）		
1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない	1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である） 3. 取得していない		
⇒ <table border="1"><tr><td>取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）</td></tr></table>	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	⇒ <table border="1"><tr><td>取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）</td></tr></table>	取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）			
取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）			

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった
4. 仕事に戻るのが難しそうだった
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
7. 保育所(園)などに預けることができた
8. 配偶者が育児休業制度を利用した
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
10. 子育てや家事に専念するため退職した
11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
13. 育児休業を取得できることを知らなかった
14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
15. その他()

問30-1 子どもが原則1歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たさず場合は1歳6月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月	希望	<input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月	希望	<input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月
---------	---	----	---

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内で数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

<input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月

(2) 父親

<input type="checkbox"/> 歳 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ヶ月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった） |
| 2. 利用した |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった） |

問31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に1つに○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い	
1	2	3	4	5

問32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。